

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月27日

木曾地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	13	課題区分	B		
実施機関	木曾地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	就業促進・働き方改革推進事業			電話	0264-25-2228
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	木曾地域の産業を担う人材の育成・確保と、多様な勤務形態の導入等による働き方改革を推進する。			
	現状と課題	全国的な雇用情勢の改善等により労働力需給がひっ迫しているなかで、木曾地域は他地域と比較して少子高齢化による人口減少がより進んでいることから、将来の地域の産業を担う人材の不足が喫緊の課題となっている。			
	内容 (変更後の内容)	・地域の行政機関・教育機関・経済団体・労働団体等で構成される会議を設置し、地域の雇用状況や現在の施策の実施状況から、地域の産業を担う人材を育成・確保する上での課題を整理し、課題の解決に必要な施策の方向性を検討する。 ・「就業促進・働き方改革戦略会議」で検討した施策の方向性を基に、地元の高校生等を対象とした企業説明会を実施するとともに、学生や求職者等を対象とした就職面接会・インターンシップ研修を関係機関と連携して実施する。また、障がい者や女性、外国人等の雇用を促進し、多様な勤務形態の導入や職場環境の整備を推進するため、企業向け説明会を開催する。 ・地域の中高校生や保護者等に、木曾郡内の企業や木曾で働くことについて関心をもってもらうため、地元情報誌『Kisojin』に就職関連の特集記事を掲載し、地域の産業の魅力を発信する。また、学習指導等で活用してもらうため、掲載記事をリーフレットにして木曾郡内の中学校・高校に配布する。			
	事業期間	平成30年8月		～	平成31年3月
	成果目標 (成果指標)	地元就職者やUターン・Iターン就業者とともに、障がい者や女性、外国人等の潜在労働力の掘り起こしを図り、地域の産業の就業者を確保する。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	地域の産業の魅力を発信	地元情報誌への就職関連の特集記事の掲載・印刷	467,100		
	合計		467,100		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	地域の企業・団体、教育機関、行政機関が一同に会する「就業促進・働き方改革戦略会議」を2回開催した。主な取組みでは、高校での企業説明会など関係機関と連携して、38の事業・活動を実施した。また、地域で働いている若手社員の生活を含めた姿を、学生や保護者に発信が必要であるという会議における意見に基づき、地元情報誌『Kisojin』に記事を掲載し情報発信した。	地域の企業・団体、教育機関、行政機関が連携した個々の取組みにより、学生や保護者に地元の産業や企業への理解を深めてもらった。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性	企業・団体、教育機関、行政機関それぞれで行っている事業について、広域的に実施するとともに、内容を拡充していく。				